












入院診療計画書

腹腔鏡下胃切除術

患者氏名

様

外科

月日	入院日	手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	5・6日目	7・8日目		
	/	/	/ 時 分～	時 分の予定です。	/	/	/	/	/・/	/・/		
1 治療 処置		手術する部位の毛をカットします。 おへそをきれいにします。  昼食後～手術当日朝まで抗生剤内服あります。 ( ) 時に下剤を飲みます 希望に応じて、22時頃に睡眠薬を飲みます。	( ) 時にストッキングをはきましよう。  手術室へ行きます 	創の状態を見ながら、ガーゼを替えます。 酸素マスクをします。 手術中に胃管を入れます。 * 自分では抜かないようにして下さい。 点滴はしばらく持続します。 抗生剤の点滴を行います。 手術中に痛み止めの管を背中に入れます。(持続的に痛み止めが入っています) * 痛みが強い時は痛み止めの点滴をします。	回診医によるガーゼ交換があります。→ その他に定期的に看護師でガーゼ交換を行います 医師の許可で酸素マスクを外します。 医師の許可で胃管が抜けます。 漢方薬内服 → お腹の管が抜けます。 以降退院可能となる見込みです 食事に応じて点滴が抜けます 背中の中の管が抜けます。 							
2 検査				血液検査があります。 レントゲン撮影があります。	血液検査があります。		血液検査があります。		血液検査があります。			
3 観察	入院時、検温を行います。 入院時、身長と体重を測ります。		( ) 時頃に検温をします。	1時間毎に検温します。 落ち着けば2～3時間毎になります。	検温をします (10時と20時)		検温をします (10時)					
4 食事	低残渣食 又は常食	欠食です。 ( ) 時まで水分を取ることができます。	飲んだり食べたりすることはできません。		医師の許可で水分をとることができます。	状態が良ければ食事が開始されます。 流動食 → 三分粥 → 五分粥 → 全粥 (3日目) (4日目) (5日目) (6日目)						
5 排泄				手術中におしこの管を入れます。	おしこの管を抜きます。 排ガス、排便を確認します。							
6 活動 看護度	特に制限はありません。			ベッド上安静です。 麻酔から覚めたら、背中に枕をかったり、体を動かすことができます。	ベッドを起こしながら少しずつ座る練習をします。 歩けるようでしたら、どンドン動いてください。 							
7 清潔	爪を切り、マニキュアをとります。	毛をカットした後、入浴できます。		麻酔から覚めたら、時々うがいをします。	体を拭き、着替えをします。 		傷の状態によってシャワーや入浴ができます					
8 説明 指導	看護師が手術前後について説明します。	医師が手術、麻酔について説明します。 手術室へ持っていく備品を確認します。	手術中は家族の方は病室か談話室でお待ちください。 病棟から離れる時は、看護師にお知らせください。	医師から手術結果の説明があります。 							退院の説明と生活指導を行います。	
9 到達目標	1. 手術の説明が理解でき、不安なく手術を受けることができる。			2. 手術が無事終了し、状態が安定する 3. ベッド上安静が、安全・安楽に保つことができる 4. 鎮痛剤によって痛みのコントロールができる			5. トイレ歩行ができ、日常生活に自信がもてる 6. 排ガスがあり、食事摂取ができる			7. 食事の食べ方に慣れていく 8. 退院後の生活に自信がついてくる		

主治医: \_\_\_\_\_

担当看護師: \_\_\_\_\_

注1: 病名は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を; 変わりうるものである。  
注2: 入院期間については、現時点で予測されるものである。

退院基準
<input type="checkbox"/> 高い熱がでない
<input type="checkbox"/> 食事が半分食べられる

私は上記の説明を受け納得したので、この度手術、検査、治療を受けることを同意します  
なお、上記説明書類の写しも受領しました。

平成 年 月 日 患者氏名 \_\_\_\_\_ 代諾者 \_\_\_\_\_ 患者との関係 \_\_\_\_\_